

応募締切

2009年3月13日[金]

【趣旨】

住空間が健康のために貢献できることは何かを探る目的で、新しい視点から「健康維持増進」のあり方を指し示すような提案を求める設計コンペティションを実施します。

- A. 中山間地域での健康な暮らしと健康な住まい
B. 都市的地域での健康な暮らしと健康な住まい

AまたはBのいずれかを選んで提案をしてください。具体的な敷地条件、家族構成、住宅の規模、また戸建て住宅、集合住宅の別は問いません。

【応募方法】

所定の「応募シート」(<http://www.ibec.or.jpよりダウンロード>)とA1(841×594mm)用紙を1枚提出してください。レイアウト、図面表現等は自由です。ただし、提案を行った敷地周辺の環境や気候・地域・コミュニティのあり方、適用した健康に関わる要素技術などを図面に明記してください。

※お一人あたりの応募点数に制限はありません。
※応募資料は返却しません。

【応募資格】

建築・住宅に関わる実務者および研究者、学生 など

【表彰・賞金】

- 最優秀賞 | 1点、賞金50万円
- 優秀賞 | 2点、賞金10万円 ほか佳作数点

※入選作品は機関誌IBECおよびIBECホームページ、日経アーキテクチュア、日経ホームビルダー、ケンブリッジ等に掲載、発表。

【審査委員】

審査委員長

- 隈 研吾
(建築家/慶應義塾大学)



副委員長

- 小泉 雅生
(首都大学東京大学院/コンソーシアム設計部会長)

審査員

- 田辺 新一
(早稲田大学/コンソーシアム健康増進部会長)
- 手塚 由比 (手塚建築研究所)
- 東嶋 和子 (科学ジャーナリスト)
- 吉野 博
(東北大学大学院/コンソーシアム健康影響低減部会長)

【審査】

第一次審査により優秀な作品を10点程度に絞ったうえで、公開審査会を行います。公開審査会および表彰式の開催日時と会場は次の通りです。

平成21年3月26日(木) 10:00~13:00
建築会館ホール
〒108-8414 東京都港区芝5丁目26番20号

- 主 催 健康維持増進住宅研究コンソーシアム
- 協 力 日経アーキテクチュア、
日経ホームビルダー、ケンブリッジ

健康維持増進住宅設計コンペティション 2008-2009

人を健康にする住空間

住空間が健康のためにできること

少子高齢化時代の到来により社会の活力低下が懸念されるなど、国民の健康維持増進が求められ、住宅においてもキーワードとしての「健康」が重要性を増している。では、健康な暮らしをプロモートする住まいとはどのようなものなのか——これを探る目的で、新しい視点から「健康維持増進」の在り方を指し示すコンペティションを実施する。求めるのは、健康という概念を幅広くとらえ、住宅単体に限定せず、建材や住宅設備、ライフスタイルやコミュニティなども含む幅広い視点からの提案である。

【お問い合わせ先】

財団法人 建築環境・省エネルギー機構 (IBEC)
住宅研究部 健康維持増進住宅 設計コンペ事務局
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1
全共連ビル麹町館2階
TEL 03-3222-6690 FAX 03-3222-6696
<http://www.ibec.or.jp>